

株式会社スカラ

2020年9月度取締役会実効性評価の概要

1. 実施内容

- (1) 対象者：全取締役・監査役
- (2) 対象期間：2019年9月から2020年9月まで
- (3) 概要：「取締役会の構成」、「取締役会の運営」、「株主との対話」に関する設問によるアンケートを実施、経営管理管掌役員が管轄する事務局が集計・分析を行い、その報告に基づき取締役会において評価を決定、取締役会の実効性向上に向けた改善策を協議・決定。

2. 分析・評価結果の概要

当社取締役会は、以下の理由から、全体として実効性が確保されていると評価しました。

・取締役会の構成：

社外取締役、社外監査役の起用により適切な人数・構成となっている。

一方で、ジェンダー面での多様性確保の要請から、女性役員の起用が課題。

・取締役会の運営：

開催頻度、審議時間、議題の選定、審議について、概ね適切に実施されている。

一方で、開催前の事前説明・資料提供について課題が指摘されている。また、前回も指摘された中長期的な経営計画に関する議論について、今後も継続的な課題である。

2018年度に実施した取締役トレーニングについて、今後適宜実施していく。

・株主との対話：

定期的に決算説明会や事業説明会を実施するなど、株主とのコミュニケーションの状況について十分な情報提供がなされている。

3. 分析・評価を踏まえた今後の対応

今年度の取り組みを継続していくとともに、課題については改善を図り取締役会のさらなる審議の充実と実効性の向上に努める。

以上